

2 子供の頃の体験がはぐくむ力とその成果に関する調査研究

<キーワード>

へこたれない力、自己肯定感、意欲、コミュニケーション力、子供の頃の体験

青少年教育研究センターでは、青少年の発達段階に応じた適切かつ効果的な体験活動の推進に資するため、平成28年7月に「体験カリキュラムに関する調査研究会」（座長：明石要一）を設置し、青少年の人間形成においてどの時期にどのような体験をすることが重要になるのかを明らかにする調査研究に取り組んでいる。

本研究では、20～60代の成人（5,000人）を対象に、社会を生き抜く資質・能力（へこたれない力、意欲、コミュニケーション力、自己肯定感）と子供の頃の家庭・地域・学校での体験等について調査（ウェブアンケート調査）を行い、子供の頃の体験がはぐくむ力とその成果について検証を行った。主な調査結果は以下のとおりである。

〔主な調査結果〕

1. 子供の頃、家族行事や友だちとの外遊び、学校の委員会活動をよくしていた人は、へこたれない力が高い

子供の頃の「家庭、地域（放課後や休日）、学校での体験」と現在の「へこたれない力」の関係を検証したところ、子供の頃、家庭で「家族行事」（家族の誕生日を祝ったこと、家族でスポーツしたり自然の中で遊んだりしたこと等）をしたこと、放課後や休日に「公園や広場で友だちと外遊びをしたこと」が多かった群や、学校で「体育祭や文化祭の実行委員」をしたことがある群は、へこたれない力が高い人が多いという傾向がみられた（図1～図3）。

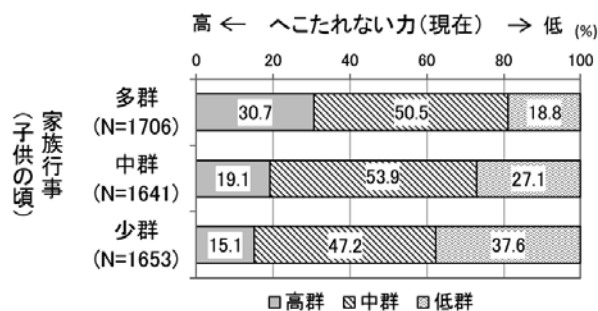


図1. 家族行事とへこたれない力の関係

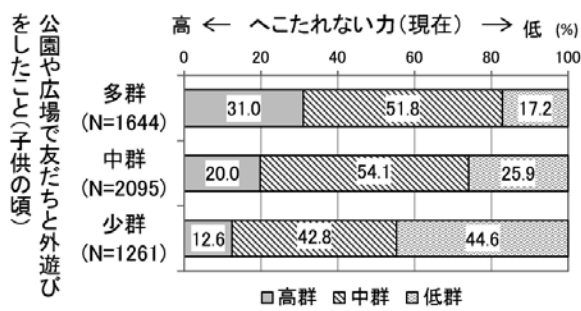


図2. 友だちとの外遊びとへこたれない力の関係

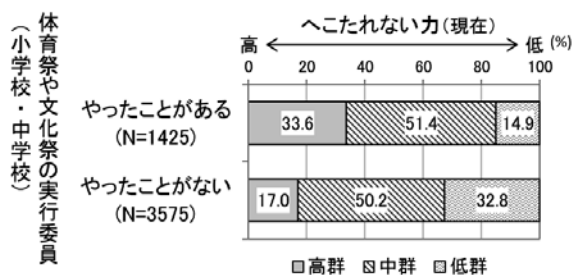


図3. 体育祭や文化祭の実行委員とへこたれない力の関係

「へこたれない力」に関する質問項目

- ・何事にも前向きに取り組むことができる
- ・ひどく落ち込んだ時でも、時間をおけば元気にふるまえる
- ・厳しく叱られてもくじけない 等

「家族行事」に関する質問項目

- ・家族の誕生日を祝ったこと
- ・家族で季節の行事（クリスマス、節分等）をしたこと
- ・家族で旅行に行ったこと 等

【外遊びとへこたれない力（項目）の関係】

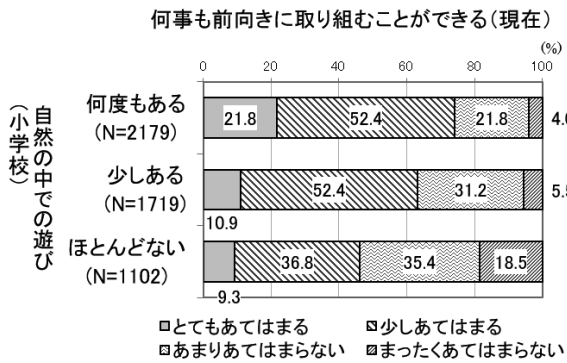


図4. 自然の中での遊びと何事にも前向きに取り組むこととの関係

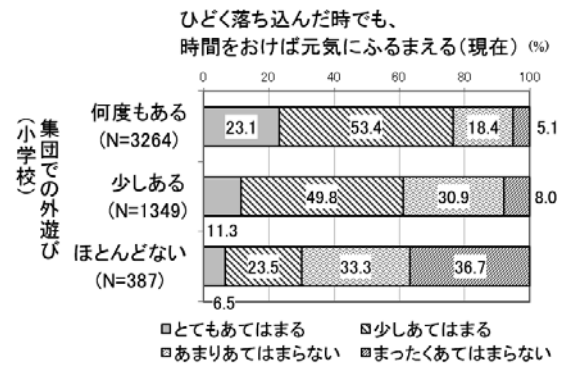


図5. 集団での外遊びと落ち込んだ時でも元気にふるまえるとの関係

2. 子供の頃、「外遊びを多くし、遊びに熱中していた人」や「お手伝いや家族行事といった家庭での体験が多く、家族との愛情や絆を強く感じていた人」は、自己肯定感が高い

子供の頃の「外遊び（多寡）／遊びの熱中度（質）」「家庭での体験（多寡）／家族との愛情・絆（質）」の回答をもとに回答者を四つの群に分け、現在の「自己肯定感」との関係を検証したところ、子供の頃、「遊びの熱中度が高い＋外遊びの体験が多い」「家族との愛情・絆が強い＋家庭での体験が多い」群は、自己肯定感が高い人が多いという傾向がみられた（図6、図7）。

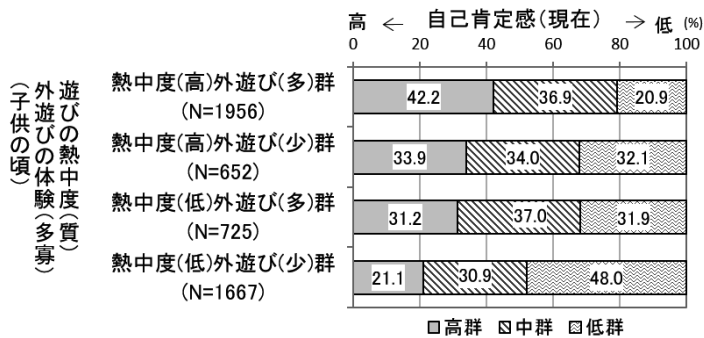


図6. 遊びの熱中度（質）外遊び（多寡）と自己肯定感の関係

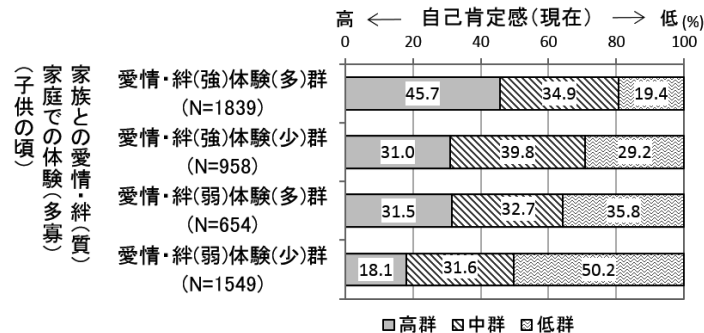


図7. 家族との愛情・絆（質）家庭での体験（多寡）と自己肯定感との関係

「自己肯定感」に関する質問項目

- ・今の自分が好きだ
- ・自分には自分らしさがある
- ・人よりも仕事や勉強ができる方だ 等

「外遊び」に関する質問項目

- ・集団での外遊び
- ・自然の中での遊び
- ・公園での外遊び 等

「遊びの熱中度」に関する質問項目

- ・遊びに夢中で時間がすぐ過ぎてしまったこと
- ・新しい遊びを考えたこと 等

「家庭での体験」に関する質問項目

- ・基本的生活習慣（家であいさつすること等）
- ・お手伝い（買い物の手伝いをしたこと等）
- ・家族行事（家族の誕生日を祝ったこと等）

「家族との愛情・絆」に関する質問項目

- ・家族と一緒にいることが楽しいと感じたこと
- ・家族の一員として役に立っていると感じたこと 等

3. 周りの大人から「褒められた・叱られた経験」が多かった人は、自己肯定感やへこたれない力が高い

子供の頃に「褒められたこと」「厳しく叱られたこと」の回答をもとに回答者を四つの群に分け、現在の「へこたれない力」「自己肯定感」との関係を検証したところ、子供の頃、親や先生、近所の人から「褒められたこと＋叱られたこと」が多かった群は、へこたれない力や自己肯定感が高い人が多いという傾向がみられた（図8～図13）。

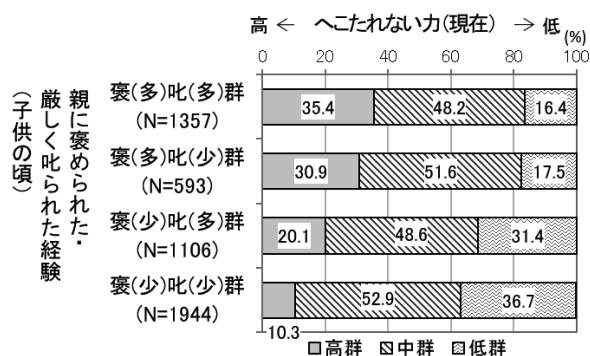


図8. 親に褒められた・叱られた経験とへこたれない力の関係

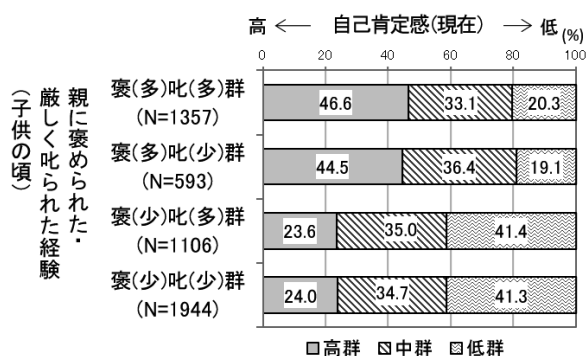


図9. 親に褒められた・叱られた経験と自己肯定感の関係

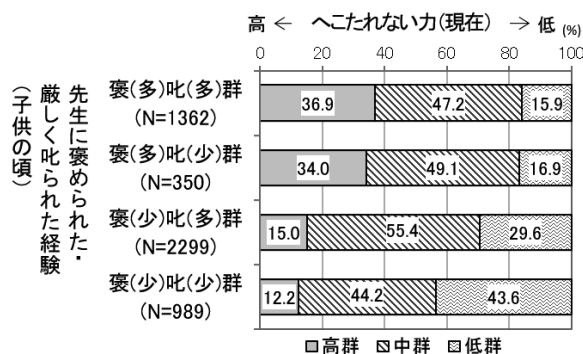


図10. 先生に褒められた・叱られた経験とへこたれない力の関係

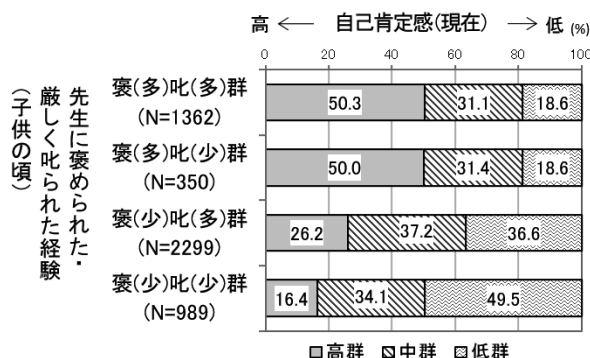


図11. 先生に褒められた・叱られた経験と自己肯定感の関係

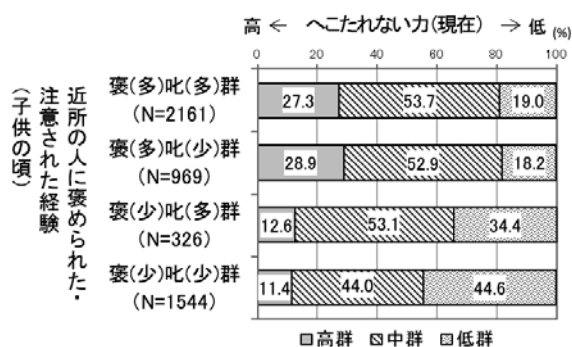


図12. 近所の人に褒められた・叱られた経験とへこたれない力の関係

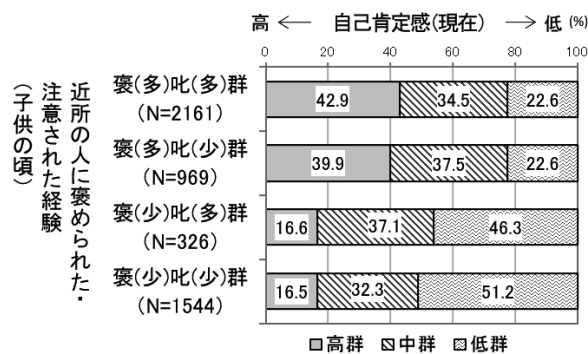


図13. 近所の人に褒められた・叱られた経験と自己肯定感の関係

4. 子供の頃、家庭の教育的・経済的条件に恵まれなかった人でも、「家族でスポーツ・自然体験」や「友だちとの外遊び」をよくした人は、自己肯定感が高い

子供の頃の家庭の教育的・経済的条件の高低群別に、子供の頃の「家族でスポーツしたり自然の中で遊んだこと」「公園や広場で友だちと外遊びをしたこと」と現在の「自己肯定感」の関係を検証したところ、子供の頃に「家族でスポーツしたり自然の中で遊んだこと」「公園や広場で友だちと外遊びをしたこと」が多かった群は、家庭の教育的・経済的条件にかかわらず、自己肯定感の高い人が多いという傾向がみられた（図14～図17）。

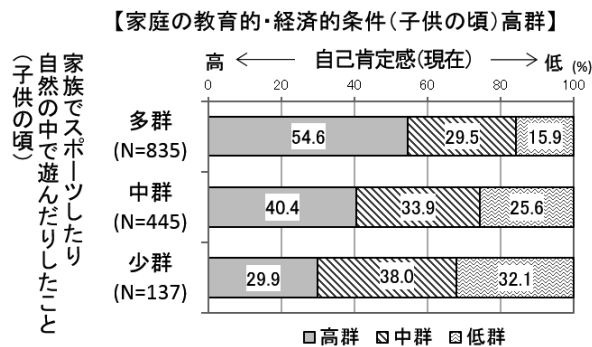


図14. 家庭の教育的・経済的条件（高群）における家族でスポーツ・自然体験と自己肯定感の関係

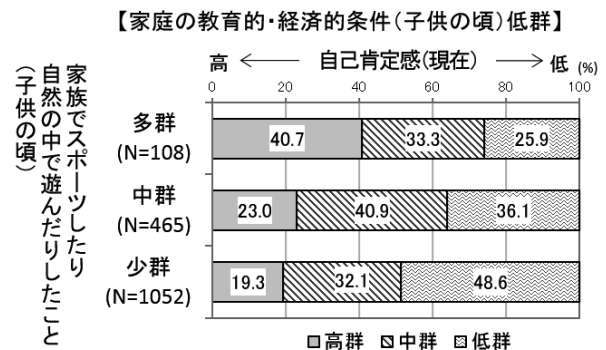


図15. 家庭の教育的・経済的条件（低群）における家族でスポーツ・自然体験と自己肯定感の関係

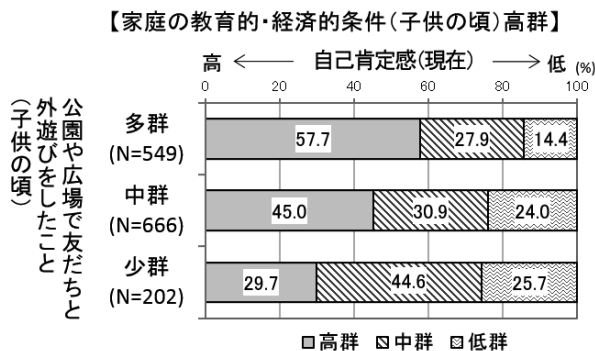


図16. 家庭の教育的・経済的条件（高群）における友だちと外遊びをしたことと自己肯定感の関係

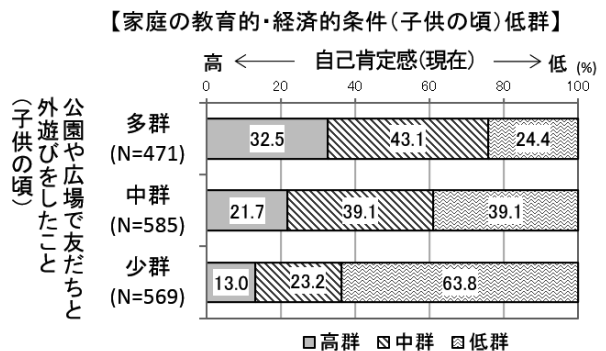


図17. 家庭の教育的・経済的条件（低群）における友だちと外遊びをしたことと自己肯定感の関係

「家庭の教育的・経済的条件」に関する質問項目

- ・家族で旅行に行ったこと
- ・学校外のスポーツクラブや少年団で活動したこと
- ・学習塾で勉強したこと
- ・学校外の文化系の習い事に通ったこと

〔まとめ〕

子供の頃に家族行事や友だちとの外遊び、学校の委員会活動をよくしていた人や、外遊びを多くし遊びに熱中していた人、親や先生に褒められた・叱られた経験が多かった人ほど、へこたれない力や自己肯定感が高い傾向にあることが分かった。また、子供の頃、家庭の教育的・経済的条件に恵まれなかった人でも、家族でスポーツや自然体験をよくした人ほど自己肯定感が高くなる傾向がみられた。

（文責：青少年教育研究センター 研究員 青木康太郎）